

『占冠村まち・ひと・しごと創生総合戦略』 進めている 主な取り組み

占冠村では、本年3月、人口減少への対応として、人口減少の克服と地域の活力を取り戻すため、4つの基本目標を掲げ、数値目標や取組の方向性などを示した戦略を策定し、今年度から本格的に取組を始めています。今年度の取組状況などをお知らせします。

※村の創生総合戦略は、占冠村コミュニティプラザ図書室、トマムコミュニティセンター図書室で閲覧できます。また概要は、2016年5月号の広報で紹介しています。

＜基本目標＞ 1 地方における安定した雇用を創出する

【数値目標】 地域での就業者数を延べ10人増（平成32年）

- 【主な施策】 (1) 森林を活用した企業・人材の育成
(2) 食や観光など地域資源を活かしたビジネスモデルの確立
(3) 人材の確保・育成

●木質バイオマス導入促進事業補助金

薪ストーブや薪ボイラーの購入費と設置費、さらに、家庭用の薪購入費の一部を補助しています。

冬本番を控え、村の木を燃料に、エコ生活で、部屋や心も暖まりませんか？

詳しくは担当までご連絡ください。

- 購入費 1/2以内
- 設置費 1/2以内
- 薪購入 定額2,000円/1m³

■問い合わせ 産業建設課林業振興室
電話 56-2174

●メープルシロップの開発

村のシンボルツリーである「楓」を活用し、新たな特産品の開発を進めています。

この取組は、村公民館が、「公民館地域連携活性化事業」により、可能性を見出し、本年2月から、専門家であるギャニオンマーク氏（札幌市）の指導の下、採取、生産、販売の試験調査を進めています。

本年の生産量は、約60リットルと少量だったことから、カナダ産をブレンドした製品と、占冠産100%の製品を試作しました。

ブレンドした製品は、道の駅「自然体感しむかっぷ」内で試験販売を行っており、占冠産100%の製品は、今後、ふるさと納税の返礼品として、取り扱うこととしています。

●サイクルツーリズムの推進

スポーツサイクルを活用したサイクルツーリズムの推進として、ガイドによるサポート付きのガイドツーリング、道の駅「自然体感しむかっぷ」においてスポーツサイクルの無料貸出などを行っています。

新たに始めたガイドツーリングでは、クラフト体験や苔玉作りなど、各観光名所で用意した体験プログラムが参加者の方々に大変好評です。

■問い合わせ NPO法人 占冠・村づくり観光協会
電話 39-8010



メープルシロップ（左が占冠産100%）

■問い合わせ 産業建設課林業振興室
電話 56-2174

<基本目標> 2 地方への新しいひとの流れをつくる

【数値目標】 移住ワンストップ窓口を利用した転入者数を5年間で20名以上

- 【主な施策】 (1)交流人口の拡大
(2)U・Iターン等の促進

●空き家バンク制度の推進

占冠村への移住・定住を目的として、空き家や空き地の情報を提供する空き家バンク制度を進めています。

村内にお持ちの住宅や土地で、売却又は賃貸を希望される物件がある方は、空き家バンクへのご登録をお願いします。

8月末現在、9件のご登録をいただいています。購入又は賃借をご希望の方は、担当までお問い合わせください！



■問い合わせ 企画商工課企画担当
電話 56-2124

<基本目標> 3 若い世代の結婚・出産・子育て

【数値目標】 結婚・出産・子育て満足度の向上 10ポイント上昇（平成31年度）

- 【主な施策】 (1)子どもを産み育てたいという希望をかなえる
(2)住みたい・住み続けたいと思える生活環境を整える

●子育て世帯向け住宅の整備

トマム地区における子育て世帯の定住を促すため、民間の賃貸住宅4戸を新築します。

場所は、トマム保育所隣接の村有地で、来年2月完成の予定です。

住宅は、メゾネットで、3LDK、内装には、占冠産材を使用し、薪ストーブも設置可能です。

今後、入居要件を定め、募集します。

(来年1月募集開始予定)



住宅の外観イメージ図

■問い合わせ 産業建設課建築担当 電話 56-2172

<基本目標> 4 時代に合った地域づくり

【数値目標】 地域愛を持つ中学生の割合 20ポイント上昇（平成31年度）

- 【主な施策】 (1)むらの特徴を生かした生涯学習の推進
(2)集落対策と協働のむらづくり

●ICTを活用した教育の実施

大学や企業と連携したふるさと学習を行い、小規模校で不足しがちな多様な価値観に触れる機会を確保するため、学校と村内外を繋ぐネットワーク（テレビ会議システム）を整備しました。

中央とトマム間の学校への移動が不要となり、交流行事の事前打合せや研修内容の発表など、ネットワークを活用した授業を実践しています。

今後は、高学年対象の環境教育授業（理科学習等の模擬実験）や英語など村外の専門家と結んで、リアルタイムに触れる授業を実践する予定です。

■問い合わせ 教育委員会 電話 56-2182

◎公表しています！ 平成27年度末の数値 目標等の達成状況

平成27年度は、戦略の策定とともに、戦略の方向性に沿った事業を先行実施しており、これらの取組などによる数値目標等の達成状況を村のホームページで公表しています。

<http://www.vill.shimukappu.lg.jp/shimukappu/section/n-mdtq000002tppg.html>

■問い合わせ
企画商工課地域振興対策室
電話 56-2124